

仕様書

1. 件名 Windows Server Update Services (WSUS)サーバの保守

2. 数量 1 式

3. 目的

量子科学技術研究開発機構 QST 病院(以下、当院)では、患者情報を利用する当院内のオフラインネットワーク環境にて Microsoft 社の Windows OS(以下、OS)を使用したサーバ機器やクライアントパソコンを多く利用し、Windows Update ファイルの取得や配信は、Microsoft 社の Windows Server Update Services (以下、WSUS)を用いて実施している。セキュリティ強化対策のため継続して Windows Update ファイルを提供できる環境を維持するために WSUS サーバのソフトウェア保守契約を行う。

4. 納入期限

令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

5. 納入場所

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 重粒子治療推進棟2階

6. 仕様

当院が導入する Microsoft 社の Windows Server Update Services (以下、WSUS)2 台に対するソフトウェアメンテナンスを実施すること。

- (1) ソフトウェアの設定変更が必要な場合、実際に設定変更を行うまたは当院担当者が実施できるように、操作説明を行うこと。
- (2) 設定変更やその他の操作等により不具合が発生した際には、障害の確認と切り分け、原因調査と障害の解決を行うこと。
- (3) 運用上で発生する運用支援、技術支援、それらに伴う問い合わせ対応を行うこと。
- (4) 三か月に一回、WSUS サーバ機器内のコンテンツクリーンアップ対応を行うこと。
- (5) 必要に応じて設定変更、バージョンアップの対応を行うこと。設定変更は年 3 回、バージョンアップは年 2 回の実施とする。作業は当院担当者と相談し、オンサイト

で実施すること。リモートメンテナンスは実施しない。

- (6) ソフトウェアの不具合やバグなどが発生した場合の修正を行うこと。
- (7) 障害発生時の連絡体制を明記し、常時その体制を維持すること。
- (8) 作業終了後には、作業報告書を提出すること。
- (9) 本件作業が原因となる障害や不具合が発生した場合は、当院担当者と協議の上、調査・対応を行うこと。
- (10) その他の仕様詳細については、必要に応じて当院担当者と協議すること。
- (11) 当院から電話・メール等の手段により直接問合せができ、障害の程度によりオンラインで行うこと。なお、受付窓口は、平日 9:00～17:00 とする。(17:00 以降から翌 09:00 の故障修理、及び土曜・日曜・法定休日、及び年末年始(12/29～12/31、1/1～1/3)の故障修理は対象外とする。)
- (12) 本件において、決し難い事項が発生した場合は、速やかに機構の担当者と協議を行いその指示に従うこと。

7. 検査

作業完了後、当院職員が所定の検査を行い、これに合格したことをもって検査合格とする。

8. 契約不適合責任

契約不適合責任については、契約条項のとおりとする。

9. 守秘義務/セキュリティ等

- (1) 機構の情報セキュリティポリシーを遵守すること。
- (2) 本件契約の履行に当たって知り得た関連システム内の全てのデータ、並びに当機構のネットワークシステムに関する情報を許可無く外部に持ち出したり漏らしてはならない。
- (3) 本件で取得した情報を、機構の許可なしに本件の目的以外に利用してはならない。本件の終了後においても同様とする。
- (4) 本件の履行に当たり、受注者は従業員又はその他の者によって、機構が意図しない変更が加えられることのない管理体制を整えること。
- (5) 本件の履行に当たり、情報セキュリティ確保の観点で、受注者の資本関係・役員等の情報、本件の実施場所、業務を行う担当者の所属・専門性(情報セキュリティに係る資格・研修実績等)・実績及び国籍に関する情報を求める場合がある。

受注者は、これらの要求に応じること。

- (6) 本件に係る情報漏えいなどの情報セキュリティインシデントが発生した際には、速やかに当院担当者に連絡し、その指示の元で被害拡大防止・原因調査・再発防止措置などを行うこと。
- (7) 本件の終了時に、本件で取得した情報を削除又は返却すること。また、取得した情報が不要となった場合も同様とする。
- (8) 本件の履行に当たり、その業務の一部を再委託するときは、軽微なものを除き、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名、再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性及び金額等について記載した書面を当院に提出し、承諾を得ること。その際受注者は、再委託した業務に伴う当該相手方の行為について、当院に対しすべての責任を負うこと。
- (9) 個人情報、機密情報の持ち出しは、セキュリティの観点から基本的に禁止している。そのため、ハードディスクの修理交換時には、メーカーによる引き上げを行わないこと。
- (10) 機器の更新作業を実施する法人もしくは部署は、ISO/IEC 27001(ISMS)情報セキュリティマネジメントシステム認証を取得していること。

部課名 量子科学技術研究開発機構 QST 病院
医療技術部 医療情報課

使用者 林 秀隆

(別紙様式1-1)

選定理由書

1. 件名	Windows Server Update Services (WSUS)サーバの保守
2. 選定事業者名	エイチ・シー・ネットワークス株式会社
3. 目的・概要等	QST病院(以下、当院)では、患者情報を利用する当院内のオフラインネットワーク環境にてMicrosoft社のWindows OS(以下、OS)を使用したサーバ機器やクライアントパソコンを多く利用し、Windows Updateファイルの取得や配信は、Microsoft社のWindows Server Update Services (以下、WSUS)を用いて実施している。セキュリティ強化対策のため継続してWindows Updateファイルを提供できる環境を維持するためにWSUSサーバのソフトウェア保守契約を行う。
4. 希望する適用条項	契約事務取扱細則第29条第1項第1号ワ (電算システムのプログラムの改良又は保守であって、互換性の確保のために契約相手方が一に限定されるとき、または、当該システムの著作権その他の排他的権利を有するシステム開発者にしかできないと認められるものを当該システム開発者に行わせるとき。)
5. 選定理由	本件の保守対象となるWindows Server Update Services (WSUS)サーバは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社が導入作業を行い、当院の診療系ネットワークやネットワークに接続するシステムサーバや機器に対して当該セキュリティファイルを配信する設定を行っている。 セキュリティファイルの配信は機器ごとに配信可否・種類やタイミングが異なり、これらの設定環境を熟知して作業を実施しなければ、診療や治療に関するシステム停止などの障害発生に繋がり業務停止を招いてしまう。設定環境等の詳細情報はセキュリティ上厳重に管理すべき性質のものである事から、他社では保守作業が実施できないため、エイチ・シー・ネットワークス株式会社を選定する。